

映像	内容
タイトル VTR	オープニングタイトル
スタジオ	<p>田村： お元気ですか！市民のみなさん。麒麟の田村裕です。</p> <p>藤井： 藤井未莉佳です。</p> <p>田村： この番組で毎回「すいたんを探せ」という隠れ企画がありまして、必ずスタジオの何処かに「すいたん」が隠れてるんですけど、今日、激ムズだそうです。</p> <p>藤井： ぜひ、探してみてください。</p> <p>田村： 僕たちもかなり手こずりましたね。</p> <p>藤井： 私たちも今、気付きました。収録始まる直前に。</p> <p>田村： 本番始まる直前までソワソワしながら探して、やっと見つけた感じなのでみなさんも探していただければと思います。</p> <p>藤井： さて、台風シーズンということで、色々なところで被害が出ているが。</p> <p>田村： 年々、大きくなってますよね。</p> <p>藤井： 田村さん、東京で大丈夫でしたか？</p> <p>田村： 今回本当に怖くて、しかも台風で仕事が全て吹き飛ばされてしまいました。</p>

藤井：

イベントとか？

田村：

全部、無くなりました。花火大会とか。絶対出来へんやろ！みたいな。

結局5日休みになった、でも、川島の仕事はほとんど飛んでなくて俺の仕事だけが飛んでいったんですよ。

そういうところにも今の勢いの差を感じて、ちょっとだけさもない気持ちでチェってなってる。

藤井：

田村さん、アクティブな外のイベントだったからかな。

田村：

そうですね。ありがとうございます。優しいフォローを。

藤井：

日頃から災害について考えておくことが大切ということで、防災ブックが発行されました。

このように箱に入って届くんですけど、10月下旬から全家庭、全事業所に配布していて、今、ちょうどお手元に届いたかなというところなんですね。

田村：

洪水も今回はとんでもなかったですもんね。

藤井：

洪水マップなんですけど、2枚入ってると思うんですけど住んでいらっしゃる地域の近くの分が2枚入っているんですよ。

田村：

「あなたの家はこのハザードマップを使ってくださいよ」ってことですよ。

藤井：

そうなんですよ。自分のお近くのところを今一度見直してほしいということで。

田村：

さらに、こういった小冊子が入ってますけど。

藤井：

これが防災ブックなんですが、可愛いイラストで見やすくなってるんですよ。

田村：

そうですね。読みやすいですね。しかも、吹田市のって全部合わせて書いてくれているので、

藤井：

吹田市用に新しく作られたもので、防災クイズなども入ってるんですよ。

田村：

ほんまや。「災害に備えて何を用意しとけばいい？」とか。これは大事やわ。1回目を通しとくだけで全然違いますよ。これからはみんなで、島国なだけあって危険が多いので、しっかり備えていきましょうね。

藤井：

防災ブックとかハザードマップをちゃんと読んでおくことで自分の命、家族の命を守ることに繋がる。

田村：

全然、違いますからね。

藤井：

それで特集にまいりましょう。
今回は秋の行楽シーズン到来ということで、
「子どもと行きたい吹田の公園」と題して…、

田村：

めちゃくちゃ話変わりますやん。そういうもんか、テレビって。

藤井：

避難所にもなりますけど、みんなで和む場所でもありますので、子どもたちとどんな楽しみ方が出来るのかということで、いろんな公園を訪ねてきました。

VTR

レポーター顔出し

外で過ごすのが気持ちいい季節になりました。
そんな季節は子供を外に連れて行ってあげたいですね。
でも、いざ出かけるとなると一緒に移動するのも結構大変なんです。
今日はそんなパパ、ママのために、子供を連れて行くのにぴったりの
吹田市の公園をご紹介します

ナレーション

いざお出かけするとなると、
「駅からの距離は？駐車場はあるの？トイレはあるのかしら？」
など、わからないことだらけです。
そこで今回はそんな知りたい情報をお届けします。

タイトル「子供と行きたい吹田の公園（仮）」

藤井：

吹田の公園と聞いて真っ先に思いつくのが、こちら千里南公園ですね。
最近カフェもオープンして人気スポットになっています。

ナレーション

千里南公園は阪急南千里駅の改札を出て、
そこから駅前ロータリーを府道121号線に沿って歩いて徒歩3分で到着。

さらに公園の北西には48台止められる駐車場もあります、
電車でも車でもアクセスしやすいです。

千里南公園の中央にあるのは牛ヶ首池という大きな池。
魚や鴨などが泳いでいるので動物を観察できるポイントです。
園内はアップダウンはありますが、幅が広いのでベビーカーでも大丈夫です。
道のほとんどは舗装されています。
では、子供達の人気エリアへ行ってみましょう。

藤井：

遊具広場にやってきました。
たくさんの子供たちが遊んでますね。楽しそう。

ナレーション

こちらは歩き始めの子供でも遊べる高さの遊具が充実しているのが魅力です。
一番人気のカラフルな総合遊具はハンドルがついた壁やトンネルなど
好奇心をそそる仕掛けがいっぱいです。

藤井：

この遊具もすごく低く作られているので、ここから滑るのを補助してあげながらできるので安心ですよ。

ナレーション

4つあるブランコのうちの1つは、腰座りぐらいの幼児でも乗せられるバケットタイプになっています。

ここで遊びに来ていたお母さんにお話を聞きました。

藤井：お近くですか？

ママ：はい。ベビーカーで来れるところですよ

藤井：この公園の遊びやすいポイントって？

ママ：歩き始めの小さい子でも遊べる遊具があるところですね。

あのブランコとか。

藤井：やっぱり、あのブランコは。

ママ：あれ（幼児用ブランコ）なかなかないんで

藤井：そうなんですか。

ママ：あとは広場とかもあるんで、お昼にピクニックしたりとかもできますし

藤井：じゃあ、休日とかはシート広げて

ママ：そうですね。主人と一緒に。

藤井：：いいですね

ナレーション

秋はピクニックも良いですね。

藤井：

子供たちと思いきり走ったりスポーツしたいという方はこちら。

円形広場です。

ナレーション

遊具公園のお隣は1周257mの円形の広場。

かけっこや鬼ごっこ、お弁当を食べたり、ファミリーやお友達同士で遊ぶのに最高の場所です。

藤井：

こうした広場に来るとボールで遊びたくなりますよね。

でも、こういった公園「危険なボール遊び禁止」の看板があるんですよ。

田村さん、どういったところに気が付いたらいいのでしょうか？

田村：

なんやろな～。

藤井：

ボール遊びは禁止ではないんですが、危険なボール遊びは禁止なんです。

田村：

なるほど～。 バスケットボール？

藤井：

あ～、バスケットコートがある公園もあるんですけどね

田村：

重要なのは、硬いボールと、周りにどれぐらい人がおるかでしょうね。

藤井：

おっしゃる通りで、ボール遊びは禁止されていないんですが
子どもが遊んでいる隣で硬式ボールでキャッチボールするとか、

田村：

軟式だとしても、周りに子供がいると怖いですよ。
急に足元に入ってきたりした時にボールを取り損ねたりしてしまうから。

藤井：

明確な定義はないんですが、ほかの人が危ないと感じるような
シチュエーションなら止めておこうかなと言うような。

田村：

みんながモラルを持って、ボール遊びを禁止にせずに
楽しめる公園ように、みんなで作りましようよという事ですよ。

藤井：

そうですね。（使う）人が増えるからこそ気を付けていきたいですね。

田村：

みんなで作っていきましょうよ。いい公園をね。

藤井：

それでは引き続きVTRご覧ください。

ナレーション

では、千里南公園の子供連れお役立ち情報です。

トイレは園内に3箇所。

子ども達がたくさん集まる遊具広場付近にもありますよ。

子ども達が泥んこになった時に嬉しい足洗い場もあるんです。

園内には、ベンチや芝生広場などお弁当スポットがあちこちにありますが、徒歩圏内に商業施設や飲食店、コンビニもあるので、いざという時の買い物も便利です。

千里南公園は、阪急「南千里」駅徒歩5分。

電車移動の方も、お車の方にも便利なスポットです。

藤井：

先ほどは自然いっぱいの公園でしたが、今度は都会の中心部にある江坂公園にやってきました。

ナレーション

江坂駅の1、2番出口から大同生命ビル連絡通路で徒歩3分。

駅のエレベーターを使えばベビーカーでもOK。

ビルに囲まれているにも関わらず、緑が豊かで水のせせらぎが心地良い都会のオアシスです。

藤井：

周りがオフィス街ということもあって、働く人たちが休憩していたり、お弁当を食べたりと癒しのスポットになっている江坂公園なんですが、実は子供達が楽しめるスポットでもあるんです。

ナレーション

江坂公園の子供連れ一押しスポットは、こちらの木製アスレチック。

駅方面からは長い橋を渡ると砦に繋がっています。

中は迷路みたいになっていて、様々な仕掛けが待ち受けているんです。

子ども達も大興奮。

子ども同士でいろんな遊びを考えて、自分達で楽しんでいました。

藤井：

街の中にこんなに楽しめる遊具があるなんて知りませんでした。

広さもあるので大人も子供の一緒に楽しめそうですね

ナレーション

そして、小さなお子様にはこちら「ちびっこ広場」。

大きなドーム型の遊具はジャングルジムや滑り台、水遊びポイントや

糸電話など、いろいろな仕掛けで楽しめます。
ここにも小さな滑り台や、バケツ型のブランコがありました。

藤井：

見てください。今話題のボルダリングの壁もありました。
調度高さも手が届くぐらいなので、子供を支えながらでも一緒に遊べそうかななんて思うんですが、私もやってみようかな？
よいしょ！あっ、ちょっと待って、難しいですね。
子供の小さい足だったらいけるかもしれない。
もう一回行きます。あっ！いけました！うん。子供も楽しめそうです！

ナレーション

やっぱりリポーターとして身をもって体験しないといけないので。
お話も伺いましたよ。

藤井：公園よくいらっしゃるんですか？

ママ：昨日も来てました。

藤井：そうなんですか。ここに？

ママ：そうですね。

藤井：ここを気に入ってるのは？

ママ：他とは違う遊具があるのと、結構お弁当とかをみんな食べているので、
ここでゆっくりできるな～と思って、3時間ぐらいゆっくりしてます。

藤井：3時間も！

ママ：結構子供たちも飽きずに遊んでくれるので、ここをよく利用する感じ
ですね。

藤井：2日連続でも？

ママ：そうですね。飽きずにね。

ナレーション

3か月の赤ちゃんでも一緒に安心して楽しめる公園なんですよ。

さて、江坂公園にも走り回れるグラウンドがあるんですが、
なんとその後ろに図書館もあるんです。
遊んだ帰りに絵本を借りたりすることもできちゃいます。

では、江坂公園の子ども連れお役立ち情報です。
トイレは園内に1箇所。ちびっこ広場の近くです。
そして、図書館の中にはおむつ替えシート付きのトイレもあるんですよ。
助かります。
公園のすぐお隣にはスーパーやコンビニ、飲食店もたくさんあって
こちらでも便利です。

江坂公園は大阪メトロ御堂筋線「江坂」駅徒歩3分。
お車の方は周辺の駐車場をご利用ください。

藤井：

最後はこちら、歴史が色濃く残る自然いっぱいの公園、紫金山公園です。

ナレーション

紫金山公園は JR「岸边」駅から徒歩20分。阪急バス「紫金山公園前」下車。
44台の無料駐車場が併設されているので、車で移動する人にはぴったりの
公園です。

名神高速道路を挟んだ北と南側に広がるいろんな顔を持つ公園です。
名神高速の北側にある「北広場ゾーン」は幼児から小学生ぐらいまでが
遊べる遊具とグラウンドのある人気スポットです。
お揃いのTシャツを着た子供たちに会いました。

藤井：今日はみなさん、ピクニックか何かですか？

ママ：そうなんです。午前中に育児教室でみんな同じところにおいて、
ランチがてら公園で遊ばそうということで来ました。

藤井：どんなところが、この公園のおススメポイントですか？

ママB：ここから子供達が遊んでるの見てても死角がなく見渡せるのが
いいかな～って。

藤井：いなくなっちゃったりとか、結構走って。

ママB：そうですね。車とかも道路に面していないんで危なくないのが。

ナレーション

そして、お話を聞いている途中におもちゃをめぐって喧嘩が勃発！

ママ：喧嘩も今あったけど、少ないんですよ。家とかより。

ママb：取っ組み合いの喧嘩とかになっちゃうんですけど、外だと走り回って発
散できるのかみんなニコニコで終わります。

藤井：

さて、先ほどの広場から名神高速道路の高架トンネルをぬけると
景色が一変しました。

ナレーション

名神高速の高架トンネルを越えると、雰囲気がからりと代わり
まるで山の中に迷い込んだよう。
実はこれ、吹田の里山をそのまま残した場所なんです。

藤井：

この辺りたくさんどんぐりが落ちているんですよ。
大きいどんぐりや小さいどんぐりもあって、子供達と取りに来るのも
楽しそうですね。

ナレーション

さらに進むと、またしても遊具のある広場が。
実は、紫金山公園の中には遊具の広場が3箇所もあるんです。
東広場のローラースライダーは子供達に大人気。
公園の中を探してみてくださいね。

藤井：

本当に広い公園で、私は散策しながら来たんですが、公園の中には3つの
遊具で遊べるエリアがあるんですが、遊び比べるもの面白いかもしれません。

ナレーション

では、紫金山公園の子供連れお役立ち情報です。
トイレは園内に3箇所。
子供達が遊ぶ北広場、東広場のすぐ近くと、里山の近くにもあります。
ベビーカーでの移動は駐車場から北広場まではフラットアクセスです

藤井：

今回は子供と楽しめる吹田の公園を3つ紹介しましたが、
まだまだ本当は紹介したいところがたくさんあるんです。
続きはスタジオで！

藤井：

田村さん、紫金山公園が懐かしいって言ってましたね。

田村：

高校の時の応援合戦の練習場になっていたんですよ。

藤井：

田村さんと言えば、公園に住んでたぐらいのプロフェッショナルですが、その目線で見えてどうでしたか？

田村：

そうでね、トイレがあるというのはデカイですね。どの公園も。住むとしては。

藤井：

住むとしてはね。
でも遊びに行く側からしても、トイレがあるというのは大きいですね。

田村：

子どもは急にトイレ催しますからね。
トイレがあるのは安心ですし、
どの公園も遊具のレパートリーが多いので、飽きない。
わざわざ公園まで行って、すぐ飽きて帰りたいて言われると
親としてはつらいですね。

藤井：

そうなんですか。
遊具がないと時間が持たないですか

田村：

そうそう。
あんなけ遊具あったら、子どもも飽きないわ。

藤井：

そうですね。
それぞれの公園に、遊具もですか特色があって、
千里南公園は自然があったり、カフェがあったりという感じで、
江坂公園は広すぎると大人も歩き疲れちゃうので、割とこじんまり楽しめる感
じて
紫金山公園は山道、里山だったので。

田村：
軽いピクニックができますもんね。

藤井：
一日楽しめそうだなと思いました。

田村：
それで博物館もあるからね。

藤井
今回紹介した公園以外にも、市内には万博記念公園に次いで広い千里北公園、
スポーツ施設が充実した中の島公園があったり、
大小およそ500もの公園があるんですよ。

田村：
500もあるんや。そんなにあるんや、公園。

藤井
吹田市のホームページを見ていただくと、スポーツを楽しみたいとか
季節の花を見たいなど、やりたいことから公園を探せるように
なっているんですよ。

田村：
便利やんか～。
「田村に会いたい」で検索したら出てきますかね？まきふん公園。

藤井：
ありますか？ 作ってもらいましょうか。
これからの行楽シーズン、市内の公園にお出かけしてみても
いかがでしょうか。
以上、特殊でした。

VTR_ワンポイント手話（60秒）

田村裕のすい散歩

田村：

どうも、こんにちは。「すい散歩」の時間でございます。

今日は佐井寺の方に来ております。

とっても立派な公園もありますし、この辺は関西スーパーができてから、本当に閑静な住宅街で、オシャレなカフェとかいろんなものができて、優雅な時間を過ごしてそうなので、そんな方にお聞きしたいのがこちら！

『あなたが最近ハマった美味しいものは？』

という質問をしてみようじゃないかということで、街ぶらぶらします。

田村：

こんにちは、どうも。この辺お住まいですか？

女性：

はい。

田村：

そんなお二人に聞いているんですけども

『あなたが最近ハマった美味しいものは？』。

何かありますか？教えてください。

女性：

タピオカはやっぱり、いっちゃいますね。

田村：

あーそう。写真とかありますか？ わー！え～可愛い！今、何歳ですか？

女性：

小3です。

田村：

小学校3年生くらいやったらタピオカ、ハマるんやー。そっかー。

お姉ちゃんよく似てるわー。美味しいねー。

しかも、娘さんと交流、会話も増えるしいいよね。

女性：

そうですね。流行りをチェックしながら。

田村：

今どきの子はね。すごいねー。

子ども：

僕のこと映してみて。

田村：

はい、映したよ。なんかあんの？ どアップ（笑） 無邪気…。

田村：

えーっと、ラグビー？

学生1：

バスケットです。

田村：

バスケット！ありがとうございます。ちなみに大学はどこですか？

学生1：

関大です。

田村：

関大！関大バスケット部は強いのか？

学生1：

昨日、初戦です。

田村：

勝った？どこに？

学生1：

大阪学院。

田村：

マジで？学院、強いんじゃないの？

学生1：

はい。

田村：

勝ったん？スゲーやん！活躍した？

学生1：

僕は応援で。

田村：

まだ1年生か。じゃあ、ゆくゆくはバスケ界のスーパースターかもしれんな。
高校はどこ？

学生1：

滋賀県です。

田村：

滋賀ってことは？

学生1：

光泉高校。

田村：

おお！どこ？

学生2

愛媛の新田高校です。一応、インターハイ出た。

田村：

すごい！めちゃくちゃエリートやった。ありがとうございます。
そんな2人に聞きたいんですけど、
『あなたが最近ハマった美味しいものは？』さあ、何かありますか？

学生：

去年のウインターカップの応援に行った時に撮った浅草のきびだんご。

田村：

渋いな。美味しかった？

学生：

めっちゃ美味しいです。

田村：

どんな味？

学生：

きなこが甘かったです。

田村：

これ、うさぎ？あ、「あずま」？ここ、どら焼きが有名じゃない？

学生：

きびだんごしかわかりません。

田村：

こんにちは。どこに行かれるんですか？

女性1：

ヘルパーなんです。

田村：

仕事帰り？そうですか。なんか草むしりでも行ってきたんかなと。

女性1：

吹田から箕面まで自転車で。訪問介護なんです。

田村：

お住まいは吹田で箕面まで行かれて。
J:COMの番組で、見てくれてますよね？

女性1：

見てます。

田村：

あ、ほんま！？よかった！ポケで言うたのに。

女性1：

山田の所でも。

田村：

あ！そうそう！やってます！嬉しい。ありがとうございます。
と、いうことは、見てますよね？

女性2

見てますよ、もちろん。山田の所でね。

田村：

いやいや、今、言うたやつ！

そんなお元気なお二人に『あなたが最近ハマった美味しいものは？』
という質問をしまして。

女性1：

食いしん坊やからね。

田村：

いいじゃないですか！見せてください。

女性1：

私、調理師なんですけど、息子も今リッツカールトンで働いてるんで
息子が作った料理はおススメですね。

田村：

これはすごいわ。シェフ丸出し。フレンチとかになるんですか？

女性1：

もともとは和食で。

田村：

それはハマりますね。

ただでさえ可愛い息子やのに、その息子が美味しい料理作るねんもん。
それはたまらんわ。

女性1：

親ばかやね。

田村：

今後も精を出して吹田を明るく元気にしてください。

ありがとうございます！

田村：

続いては、市内の出来事などをご紹介します「吹田のトピックス」です。

藤井：

今回は秋の話題を2つご紹介します。

藤井 ナレーション

10月14日、岸部北4丁目の紫金山公園内にある農地「ふれ愛農園」で「稲刈り体験」がおこなわれました。

「ふれ愛農園」は、市民に一年を通して農作業を体験してもらうことで、農業に対する理解を深めてもらおうと開設している農園です。初めに昔ながらの鎌を使った稲の刈り方の実演が行われた後、22家族およそ60人の参加者による稲刈りがおこなわれました。

参加者は、前々日の台風の影響で足下が悪い中、慣れない手つきながらも、一生懸命に稲を刈っていました。

稲刈りが終わると、昔の脱穀の道具「千歯扱き」や「足踏み式脱穀機」の説明と体験がおこなわれるなど、参加者は農作業を楽しんでいました。

インタビュー

最初の方は鎌を持って切るのがやりにくかったけど、だんだん慣れてきて、最後の方は根っこの下の方から切るように意識しました。

楽しくやってたので、いろいろ自分で動いてたりとか、協力することも出来たのが良かったかなと思います。

普通では体験できないようなことをできて、すごく楽しかったです。こんな大変なんだなあって思いました。

藤井 ナレーション

10月19日と20日の2日間、
JR吹田駅周辺で「すいたオータムフェスタ」が開催されました。

さんくす夢広場では「すいたアジアンフェア」が開催されて、
韓国料理やタイ料理などのアジアの国々の料理が販売されたり、
地元ゆかりのダンスユニットによるダンスやミニコンサートを開催。

また、アジアのダンスなどのステージパフォーマンスもおこなわれました。

そして、JR吹田駅周辺の10カ所を会場に「すいたジャズゴスペルライブ」
が開催され、音楽で街を盛り上げていました。

初日の19日には、勤労者会館で「吹田お笑いグランプリ」が開催され、
予選を勝ち抜いた16組が熱戦を繰り広げました。

このほか内本町コミュニティセンターではオープンカフェが設けられたり、
浜屋敷では秋の手づくり市が開催されるなど、
地域で協力して吹田の秋を盛り上げていました。

田村：

稲刈りは年間を通してやるんや。
多分田植えからやるんやろな～。

藤井

年10回に分けて、農業体験をするそうなんです。

田村：

いつ申し込みするの？

藤井：

募集は四月ごろだそうで、定員は100人ぐらい。

田村：

そうですか。めっちゃいいですね～

藤井：

お米の大切さとか分かりますよね。

田村：

絶対分かりますよ。絶対ご飯の食べ方変わる。

藤井

一生懸命刈り方も覚えて、根本から切るとかやって。

田村

あんなん言われたらたまらんな。かわいい～！ってなる。

藤井：

吹田オータムフェスタは2日間行われて、高浜神社では
フリーマーケットや日本舞踊のステージなどが行われたそうですよ。

田村：

そうですか～、すごいですね～。

藤井：

以上、吹田のトピックスでした。
さて、エンディングですけど、もう11月なんですよ。

田村：

すごいな～、あ～、そうですか～！

藤井：

今月入れて2か月で今年が終わっちゃうんですよ。
やり残した事ありますか？

田村：

やり残した事だらけかもな～。

藤井：

皆さんもあっという間に過ぎてしまうので
年内にやりたいことを考えておいて

田村

出しあって叶えられる事をやるって良いかもしれないですね。

藤井：

あと、ハザードマップも届きますので
年内に開封して、今一度危険な地域を確認するのも

田村：

来年でいいわとは思わずにね。今すぐ一度確認してくださいませ。
それではまた次回お会いしましょう。
さようなら～！